

# 日本で最も小さくかわいい漁村づくり 推進プロジェクトチーム通信



No. 2

佐井村  
Sai Village

28のアクションプランの中から10のグループが立ち上がり1か月半が経過しました。グループごとにメンバーが集まり目標や活動内容を決め、今後の活動計画づくりに奮闘しています。

今回はその中から、アクション7「佐井産ワインやクラフトビールをつくる」グループについて紹介します。

## Ac.7「佐井産ワインやクラフトビールをつくる」

このアクションプランは「お酒が好きな人でお酒を造ってそれを飲みましょう！」という単純なものではありません。このプランは“地域性”や“個性”といった価値観を追求し、住民同士はもちろん、さまざまな地域の人との繋がりを持つことによって、村の情報発信となり地域を活性化するというものです。

Ac.7「佐井産ワインやクラフトビールをつくる」では、プロジェクトチーム発足直後の平成30年11月23日に宮城県石巻市にある一般社団法人イシノマキ・ファームを視察し、ホップ畑で作業体験などをしてきました。



## グル=ブマネ=ジャ=・サブマネ=ジャ=からひと言

### <グループマネージャー：鹿嶋年男>

私たちのグループでは、原料のホップ栽培から始めてビールを核とした地域づくりに挑戦することにしました。佐井村でビール？と思う方々がたくさんいるかと思いますが、このアクションプラン作成に携わった次世代の若者の情熱と小さくとも大きな可能性を秘めた佐井村に対し、とにかく何とかしたい、やってみようという気持ちで立ち上がりました。

私も老骨に鞭を打って若者と一緒に「小さくともキラリと輝くもの」を求めてチャレンジしたいと思います。まずは、春の耕作放棄地の再生から始めます。一緒に活動したいという方がおられましたら事務局までご連絡ください。

### <サブマネージャー：石戸益美>

ビールやワインをつくるという目的だけに止まらず、耕作放棄地となっている田畑の活用などができれば、佐井村の景観もより良くなっていくのではないかと考えています。

近い将来、今より「美しい村」になれるように微力ですがみなさんと一緒に頑張っていきたいと思っています。よろしくお願ひします。